

高度経済成長期からバブル全盛期と 崩壊後の「日本観光の歴史」を 俯瞰でききる新聞の復刻!!

観光業界で最も多く読まれている専門紙「観光経済新聞」。1963年の「旅館新聞」から2009年刊行分までを収録。

観光経済新聞

復刻版

「フリーワード索引」ともいえる全文検索機能も充実!!

観光経済新聞とは

観光経済新聞社が週刊している観光・旅行業界の専門新聞。「旅館新聞」を前身として、全国各地の旅館ホテル、旅行会社、自治体に幅広く読まれており、「総合」「旅行業・運輸」「旅館ホテル・施設・団体」「経営」「地域観光」に分かれている。また、館内備品の特集や観光地特集、調査データなども紙面で掲載。さらに、「にっぽんの温泉100選」「人気温泉旅館ホテル250選」などを主催し、人気温泉旅館ホテル250選に通算5回以上入選した宿を5つ星の宿として認定する事業を展開。なお「5つ星の宿」は観光経済新聞の登録商標である。

本書を推薦します(敬称略).....

本保芳明

初代観光庁長官・国際世界観光機関(UNWTO)、駐日事務所代表・東北公益文科大学客員教授

観光経済新聞と言えば、観光界に長い我々にとって、仲間であり伴走者であり、手元から離せない存在だ。先代の江口社長の旅館新聞時代からの寸評、苦言、提言は、観光への熱い想いに満ちていた。その言葉が今日の観光立国につながっており、まさに日本観光の歴史を刻んでいる。観光の政策、研究に携わるものにとっては、観光経済新聞が、日本観光の歩みを辿る基点の一つになっている。その観光経済新聞が電子書籍になる。嬉しいことだ。これで、データ消失の心配はないし、必要なものを何時でも取り出せる。

弊社ホームページから専用試読サイトで本誌の試読ができます!!

1 株式会社日本交通公社発足

発足した株式会社日本交通公社

昭和38(1963)年12月1日、株式会社日本交通公社が発足し、営業を開始した。財団法人から収益事業部門を切り離し、株式会社として新発足したのだが、日本の観光を推進する「唯一の機関」だけにこの改組問題は、かねてから各方面に反響を呼び、注目的となっていた。

1集1巻



1集1巻

2 東京オリンピック・東海道新幹線開通

さあ！五輪本番

東京五輪という「世紀の祭典」。もいよいよ本番——。なんだかんだといわれながら五輪外客のほとんどが来日した。五輪外客のうち国際観光旅館連盟加盟会員旅館の予約人員は五輪期間中約14000名。

塗り変わる鉄道史新時代の幕開く 東海道新幹線滑りだす

国鉄の動きは足に結びつくだけに旅館業界で注目されているが、限りなき期待と、希望に満ちた東海道新幹線広軌5ー5キロ口は、10月1日午前6時、東京、新大阪両駅から超特急「ひかり1号」「ひかり2号」が発車して、正式に営業を開始した。



3 国鉄、「デイスカバー」ジャパン「キャンペーン」(第二次)

デイスカバー「ジャパン」復活

石油ショックがもたらした旅行抑制ムードのトップを切ったのが、国鉄の「デイスカバー」ジャパンの宣伝自粛。しかし狂乱物価といわれ、節約時代といわれながら、国民の旅行熱はおとろえを見せるどころか、需要は伸びている。こうした中で国鉄は石油ショックも落ち着きを取り戻したと判断、「国鉄で速くへ旅を」の戦術を強化する大々的な観光宣伝の巻き返しに出た。

3集1巻

日観連にも協力要請

ポスター・テレビ 駆使して

デイスカバー「ジャパン」復活 徹底的に売り込む

12月 重点宣伝方式を採用

足と宿 同時手配 電算に観光バス組込む

格基準 改訂案が

国鉄新宣伝

推せん 江藤 神田両氏が当



推せん 江藤 神田両氏が当

温泉法改正の推進決議

地熱開発 反対で結束

政府登録温泉 陳情さらに強める

私の発言

中小部 三百年の

新生JR 発車

観光発展の夢広がる

旅行業、もう展開

地域密着型の鉄道めざす

「JR」受入れ向け準備進む

来月、事務局開設へ

「JR」受入れ向け準備進む

音声誘導に取付基準

「誘導」火煙で見えず防げと

週刊観光経済新聞は全国の日観連会員旅館はじめ大手四社ほか主要旅行業者の全国支店 営業所で購読される

時代の 営を探る

—130—

人事は「信賞必罰」で

無気力、無責任に出世

11集1巻

会長代理 星野氏

地域活性化の鼓動が聞こえる!

振興版

内容見本進呈

地域活性化の鼓動が聞こえる!

振興版

内容見本進呈

新生JR発車 観光発展の夢広がる

開業以来150年、公共企業体として38年におよんだ国鉄の歴史が昭和62(1987)年3月31日限りで幕を閉じ、新生JR11法人と国鉄清算事業団が4月1日午前零時をもってスタートした。JRグループの中心となる6旅客鉄道会社は1日朝、それぞれの本社内で発足式を行ない、民営会社としての第一歩を踏み出した。

4 国鉄民営化

1987

5 バブル経済と崩壊

大いに旅を売ろう 旅は女性の時代 JT B創立80周年記念鼎談
「バブル経済」の崩壊で景気の低迷が続く、企業は今、あらゆる面で方向転換を余儀なくされている。「二十一世紀の花形産業」ともてはやされ、学生の人気ランキングでは常に上位を占める旅行業界も例外ではなく、過去にない競争激化の時代を迎えている。そんな中でJT Bは今年、創立八十周年を迎えた。現代は「女性の時代」とも言われ、女性がオビニオン・リーダーとなり消費動向を左右しているが、今後どのような戦略で「女性の旅」を満足させるのか……。

大いに旅を売ろう

21世紀へのビジョンは

「CS運動」を展開 JT Bと一致協力



16集3巻

旅は「女性の時代」

JT B創立80周年

キャスト
JT B社長 松橋 功氏
草柳文恵さん



非日常性とゆとり 情報収集に磨き 社員の熟練化推進

今後のニーズと対応

観光庁発足 新たな挑戦へ

Japan Tourism Agency

開け、観光立国 官民一体の態勢



32集4巻(予)

住んでよし、訪れてよし 立国推進へ「観光庁」発足

- 国際観光旅館連盟 会長 間宮 忠敏
- 日本観光旅館連盟 会長 佐藤 義正
- 全国旅行業協会 会長 佐久間 進
- 日本旅行業協会 会長 木村 茂男
- 日本ホテル協会 会長 金井 聡
- 日本温泉協会 会長 中村 裕
- 国際観光施設協会 会長 津波 多賀男
- 国際観光日本トリス協会 会長 村尾 成文
- ジャパニーズ・イン・グループ 会長 飛田 暁夫
- 日本コンベンション事業協会 会長 白田 眞一
- 日本海外観光協会 会長 白田 眞一

6 観光庁設立

観光庁発足 新たな挑戦へ

観光庁が平成20(2008)年10月1日発足した。その使命は観光立国の実現にある。観光立国推進基本法に定められた通り、観光立国の実現は、21世紀の日本の発展に不可欠な重要課題。観光庁の発足は、官民一体、国を挙げた推進態勢を強化する契機となる。「住んでよし、訪れてよしの国づくり」——観光立国の実現に向けた新たな挑戦が始まる。

2008

『観光経済新聞刊 復刻版』刊行一覧(全13回配本)

(本体価格 単価:円)

配本回	eISBN	収録号	電子書籍 本体価格	収録集
第1回配本	978-4-86759-333-2	1963年9月21日～1975年12月13日	176,000	1集～3集
第2回配本	978-4-86759-389-9	1976年1月1日～1981年12月19日	176,000	4集～6集
第3回配本	978-4-86759-393-6	1982年1月1日～1985年12月21日	176,000	7集～9集
第4回配本	978-4-86759-433-9	1986年1月1日～1988年12月17日	176,000	10集～12集
第5回配本	978-4-86759-435-5	1989年1月1日～1991年12月21日	181,500	13集～15集
第6回配本	978-4-86759-460-5	1992年1月1日～1994年12月17日	176,000	16集～18集
第7回配本	978-4-86759-504-6	1995年1月1日～1997年12月20日	181,500	19集～21集
第8回配本	978-4-86759-540-4	1998年1月1日～1999年12月18日	132,000	22集～23集
第9回配本	978-4-86759-543-5	2000年1月1日～2001年12月15日	132,000	24集～25集
第10回配本	978-4-86759-553-4	2002年1月1日～2003年12月20日	143,000	26集～27集
第11回配本	978-4-86759-556-5	2004年1月1日～2005年12月17日	143,000	28集～29集
第12回配本	978-4-86759-559-6	2006年1月1日～2007年12月15日	143,000	30集～31集
第13回配本	978-4-86759-562-6	2008年1月1日～2009年12月19日	143,000	32集～33集

*第1集は「旅館新聞」、第2集以降「観光経済新聞」

※ 同時1～3アクセス共に同一価格です。

お薦めします

観光学、現代史、経済史、産業史、交通史、経営史、都市計画、社会学、民俗学、
地域研究、サービスマーケティング、ホスピタリティマネジメント、大学図書館、
公共図書館、専門学校図書館

株式会社かなえ

〒171-0014 東京都豊島区池袋2-30-18-202

TEL : 03-6912-7238 FAX : 03-6912-7239

Email : info@kanae-book.co.jp

URL : https://kanae-book.co.jp

【専用試読サイト】

https://kanae-ebook-0303.actibookone.com

取扱店

弊社電子書籍は以下のプラットフォーム会社で販売しております。

- ・丸善雄松堂様 (MeL)
- ・紀伊國屋書店様 (KinoDen)
- ・EBSCO 様 (eBooks)
- ・図書館流通センター様 (LibrariE & TRC-DL)
- ・Airiti Inc. 様 (ireadebook)